

## 小型高周波誘導加熱真空溶解炉



本装置は、高周波電源を使用した高周波誘導加熱真空溶解炉で、主にチタンを溶解する為に開発された装置です。

本装置の最大の特徴は、溶湯したチタンを攪拌する為に、ルツボを任意の角度に傾斜させた状態で回転することが可能です。

### 小型高周波誘導加熱真空溶解炉 仕様

○到達圧力	×10 <sup>-3</sup> Pa以下※常温・脱ガス完了時・試料無挿入時
○溶解量	10mL(ルツボ寸法:内寸φ30mm×35mmL)
○溶解時間	3min以内
○傾斜角度	最大90°
○傾斜速度	最大45° /min
○回転数	60rpm
○溶解室径	内寸φ318.5mm×400mmH
○溶解機構	10kW20~50kHz マッチングボックス 高周波同軸電極
○傾斜回転機構	ステッピングモーター スピードコントロールモーター
○測温機構	放射温度計 プログラム温調計
○真空排気系	位置合わせ機構(XYステージ・θ軸ステージ) 油回転ポンプ:660/800L/min[50Hz/60Hz] 油拡散ポンプ:600L/sec水冷バツフル付
○真空計	ピラニ真空計/電離真空計
○ユーティリティ	電気:AC200V三相20kVA 冷却水:20L/min以上0.1MPa以上0.15MPa以下25°C以下循環 計装エア:0.5MPa以上 寸法: 装置架台本体:700mmW×1000mmD×(1825)mmH 制御盤:550mmW×550mmD×700mmH